



I 第26週の発生動向 (2023/6/26~2023/7/2)

- ヘルパンギーナについては、上十三保健所管内で**警報**(基準値6)が継続しています。また、三戸地方+八戸市保健所管内の定点当たり報告数が警報レベルに近づいています。
- 咽頭結膜熱及びRSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、いずれもやや多い状況です。

II 第26週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ		4	0.31							2	0.33	6	0.10	-6	
	新型コロナウイルス感染症*	53	4.42	39	3.00	85	6.54	25	3.57	36	4.00	31	5.17	269	4.48	16
小児科	RSウイルス感染症	9	1.29	8	1.00	14	1.75	7	1.40	3	0.50	7	1.75	48	1.26	-4
	咽頭結膜熱	2	0.29	4	0.50	2	0.25			8	1.33			16	0.42	-6
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	1.43	4	0.50	8	1.00	1	0.20	2	0.33			25	0.66	10
	感染性胃腸炎	15	2.14	14	1.75	44	5.50	25	5.00	5	0.83	1	0.25	104	2.74	-23
	水痘	1	0.14	1	0.13									2	0.05	-2
	手足口病			2	0.25			1	0.20	8	1.33			11	0.29	-5
	伝染性紅斑					1	0.13							1	0.03	1
	突発性発しん	5	0.71	1	0.13	4	0.50	2	0.40	3	0.50			15	0.39	-2
	ヘルパンギーナ	11	1.57	28	3.50	43	5.38	16	3.20	64	10.67	8	2.00	170	4.47	15
流行性耳下腺炎			1	0.13									1	0.03	0	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎			1	0.33									1	0.10	0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎										4	4.00	4	0.67	-1	
	無菌性髄膜炎															0

*新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html>)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課 (TEL:017-734-9871) にお問い合わせください。

感染症の窓

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、A群レンサ球菌による上気道(鼻からのどまでの部分)の感染症です。主な症状としては、突然の発熱、全身倦怠感、のどの痛み、まれに嘔吐などがあります。また、舌が莓状に赤く腫れる莓舌がみられることも特徴のひとつです。

2023年第25週時点での青森県内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は低水準で推移していますが、全国では第19週以降増加傾向(図中の緑の棒グラフ)にあります。また、本感染症の流行期は、一般に「冬季」及び「春から初夏」といわれていますが、2023年の全国の動向は、例年とは異なった推移を示していることから、今後の動向に注意が必要です。

主な感染経路は、飛沫感染や接触感染ですので、マスクやうがい、手洗いなどの基本的な感染対策が有効です。また、治療が不十分な場合、リウマチ熱や腎炎などを発症することがありますので、抗菌薬による治療開始後、症状が改善しても、自己判断で中断することなく、医師の指示どおりに抗菌薬を飲み続けることが大切です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎\(厚生労働省HP\)](#)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

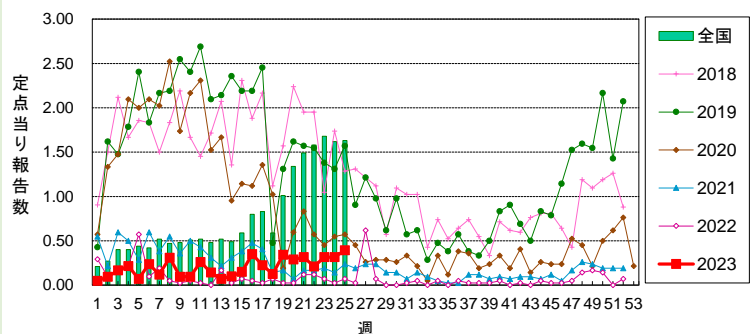


図 全国(2023)及び青森県(2018~2023)におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 青森市 1 人、弘前 1 人、上十三 1 人 (2023 年計 : 54 人)
- ・つつが虫病(四類感染症) : 青森市 1 人、三戸地方 1 人 (2023 年計 : 8 人)
- ・レジオネラ症 (四類感染症) : 五所川原 1 人 (2023 年計 : 5 人)
- ・梅毒 (五類感染症) : 八戸市 1 人、上十三 1 人 (2023 年計 : 15 人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日

水痘患者 (咽頭ぬぐい液、6/13) ・ ・ ・ VZV (水痘帯状疱疹ウイルス) : 弘前 1 人
 急性脳症疑い患者 (直腸ぬぐい液、6/14) ・ ・ ・ HHV6B (ヒトヘルペスウイルス 6B) : 青森市 1 人

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2023 年第 23 週～2023 年第 26 週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
23	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人				
24		侵襲性肺炎球菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
25	つつが虫病1人 後天性免疫不全症候群1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人 梅毒2人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人 梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	
26	つつが虫病1人		つつが虫病1人 梅毒1人	レジオネラ症1人	梅毒1人	

第 25 週に青森市保健所管内で後天性免疫不全症候群 1 人、三戸地方保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症 1 人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅵ 結核(二類感染症) (2023 年第 23 週～2023 年第 26 週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
23		2				1
24	1		1			
25						
26	1	1			1	

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2023年第1週～第25週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムボックス
累積報告数	6411	1	15	947	21	6	295	26	5	178

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア
累積報告数	5	8	1	78	1	99	33	134	1	7

分類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	4	901	4	237	125	846	26	239	4	74

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風
累積報告数	397	453	24	228	8	914	185	7124	88	40

分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	69	402	7	19	8

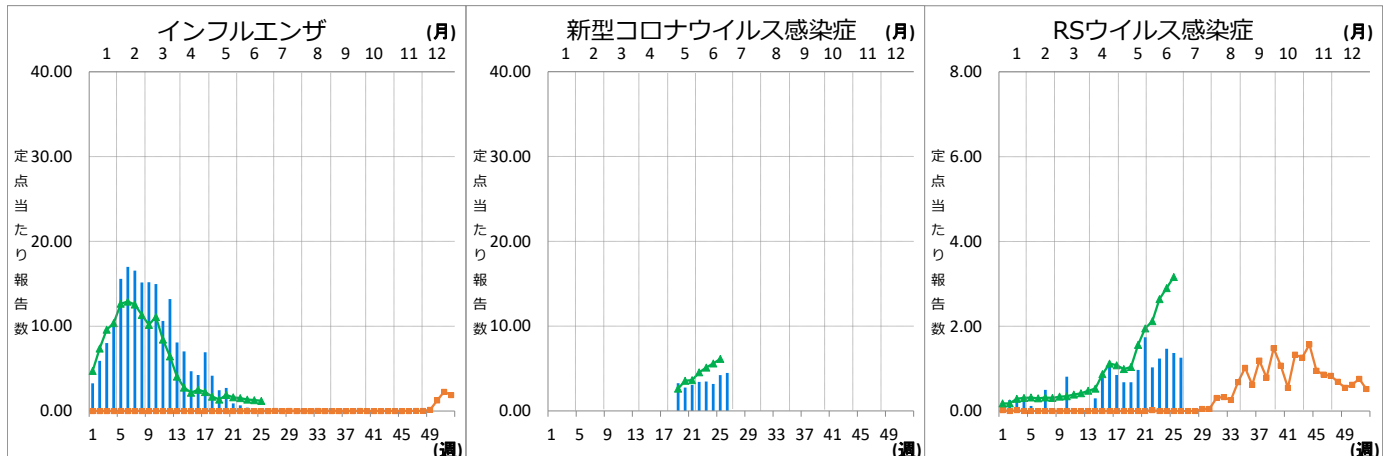
青森県（2023年第1週～第26週までの累計）

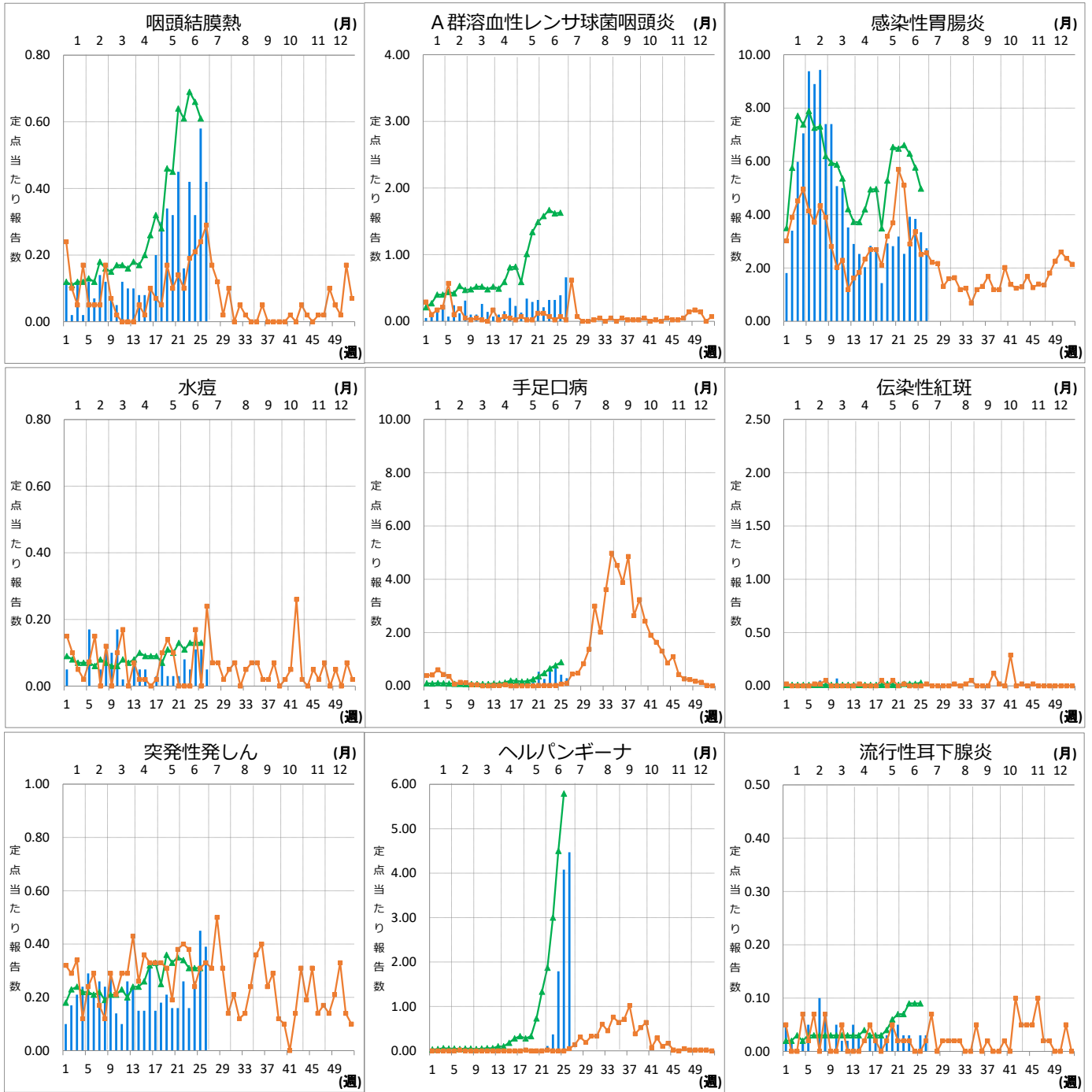
分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	54	9	2	8	5	1	1	15	2	7

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	1	1	12	15	2	1	4

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2023年第26週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2023年青森県、 は2022年青森県、 は2023年全国





Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第26週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ← 2023年青森県、2022年青森県、2023年全国

